

第11回 東雲の会（島尻教育研究所長期研修修了者の会）定例会の開催

東雲の会は、平成16年2月に「島尻教育研究所長期研修修了者の会」としてスタートし、平成18年には、修了者の連携を図り、ネットワークを広げるとともに、修了者の資質向上を通して、島尻教育研究所並びに教育の発展に資することを目的に「東雲の会」という名称にし、今年度で245名の会員を数え、11年目を迎えました。

去る8月18日(月)に、南部総合福祉センター1Fホールにて、定例会等が開催されました。

定例会に先立ち、那覇市立鏡原中学校長 上江田敏博氏による「海外へ出てみませんか！出してみませんか！」と題して講演が行われました。上江田氏から「沖縄県内の海外派遣の現状」や「ドイツ デュッセルドルフ日本人学校」の様子などを実際の写真を通して学ぶことができました。

まさに「Think Globally Act Locally」でした。



写真1 上江田敏博校長の講演



写真2 定例会



写真3 情報交換会

【「講演」の概要】

〇はじめに

- 1 沖縄県内の海外派遣の現状
- 2 「沖縄21世紀ビジョン」より
- 3 海外子女教育の現状
- 4 ドイツ、デュッセルドルフについて
- 5 「デュッセルドルフ日本人学校」
- 6 在外日本人学校の勤務を終えて



〇おわりに

その後、定例会が開催され、大湾悟副会長の進行のもと「島尻学校支援人材バンク名簿」登録申込書が事務局から示され、10月末日までに登録申込書の提出することが承認されました

次に教育研究所創立20周年記念講演会・式典・祝賀会についての協議が行われ、次の4つの事項を決定しました。

1. 各期分の記念講演会・式典・祝賀会の出欠を各期委員長がとりまとめて事務局に報告する。
2. 記念講演会・式典・祝賀会の参加を呼びかける。
3. 祝賀会の幕開け、余興(3~4点)出演の協力をする。
4. 祝賀会の余興の打ち合わせを8月28日(木)18:00から20~40期の委員長参加(委員長が出席できないときは、各期代理出席)のもと島尻教育研究所2F会議室にて行うことになりました。

定例会後、情報交換会では、久しぶりに会う研究員相互の交流が和やかな雰囲気で行われました。

H26年度役員

会長	亀川盛敏 (長嶺小学校 校長)
副会長	崎原貴子 (真壁小学校 教頭)
副会長	大湾 悟 (潮平中学校 教頭)
会計	比嘉裕子 (豊崎幼稚園 教頭)
会計	中本勝子 (長嶺幼稚園 教頭)
顧問	上原勝晴 (島尻教育研究所 所長)
事務局	羽根田幸江 (" 主任指導主事)
"	上原義仁 (" 指導主事)
"	嶺井洋子 (" 指導主事)

